

多摩オリエンテーリングクラブ

長佐古杯争奪

第37回 ジュニアチャンピオン大会 プログラム

期日 2020年2月2日(日) 雨天決行・荒天中止
場所 東京都八王子市
会場 八王子市加住市民センター



主催 多摩オリエンテーリングクラブ
後援 八王子市教育委員会
東京都オリエンテーリング協会
協賛 OLG奥武蔵野(小笠原揚太郎氏)
noname 日本代理店 O-Support
O-Ajari (田島利佳氏)
Trippers (トリツパーズ)
株式会社ニチレイ
協力 八王子市加住市民センター
白峯山 龍源寺

大会ホームページ <http://www.orienteeing.com/~tama>

タイムテーブル

8:30	駐車場オープン
9:10	会場オープン
9:30	当日参加受付
~10:30	
10:10	トップスタート
12:20	スタート閉鎖
13:30頃	ルート検討会
14:00頃	表彰式
14:20	フィニッシュ閉鎖
16:00	会場閉鎖(行事終了次第)

目次

実行委員長挨拶	1	ルート検討会	7
交通案内	1~2	表彰	7
会場案内	2~3	緊急対応事項	7
当日参加受付	3	長佐古杯について	8
競技に関する情報	4~6	歴代チャンピオン一覧	9
競技の流れ	6~7		

ご挨拶

大会実行委員長

菊澤 恵三

この度はジュニアチャンピオン大会に参加申込みいただき誠にありがとうございます。今大会は通常の1月ではなく2月開催となり、参加者数がどうなるかやきもしましたが411名もの事前申込みを頂きほっとしております。かつては大会数も多くはなかったこの時期ですが、最近では多種多様なイベントが開催されており、私どもとしましても当大会が埋没することのないよう努力し、できる限り開催を続けていければと思っております。

事前準備の段階においては悩ましい局面もございましたが、なんとか開催までこぎつけることができました。参加者の皆さまにおかれましては是非上位を目指して滝山城址のテレインを駆け抜けていただけたらと思います。

オリエンテーリングは地元の方のご理解とご協力があってこそ成り立つ競技です。今回も開催にあたっては会場となる加住市民センターをはじめ公園管理事務所、地元の方や団体の皆さまには快くご協力を頂きました。深く御礼を申し上げます。また大会に花を添える多数の賞品をご提供頂いた協賛の皆様にも厚く御礼を申し上げます。皆様からご提供頂いた賞品が多くのジュニア選手のモチベーションとなっていることと思います。重ね重ね御礼を申し上げます。

交通案内

公共交通機関利用の場合(バス会社はすべて西東京バス)

1. 京王八王子駅・JR八王子駅から戸吹スポーツ公園入口行き
2. 京王八王子駅・JR八王子駅からサマーランド行き
または秋川駅行き
3. JR拝島駅から工学院大学行き

の3通りの行き方があります。
いずれも下車停留所は「滝山城址下」です。バス停留所から会場まで約300mです。
バス停からのテープ誘導はありません。
下図を参照して会場までお越し下さい。

バス時刻表		JR八王子駅発は1. と2. 京王八王子駅発の2分後です		
往路				
		1. 京王八王子駅発 ひ01<ひよどり山トンネル経由>戸吹スポーツ公園入口行き	2. 京王八王子駅発 左03<ひよどり山トンネル経由>サマーランド行きまたは秋川駅行き	3. JR拝島駅発 高月03<高月経由>工学院大学行き
所要/運賃		19分/320円	19分/320円	16分/320円
8時	3 23	13 43	35	
9時	3 23	13 43	34	
10時	3 23	13 43	34	
11時	3 23	13 43	45	
復路 (15時台はバスを増便する予定です)				
バス停	滝山城址下(拝島行きは八王子行きと乗り場が違います。ご注意下さい。右図参照)			
行き先	京王八王子駅、JR八王子駅		JR拝島駅	
12時	11	31 41 51	27	
13時	11	31 41 51	30	
14時	11	31 41 51	42	
15時	11	31 41 51	52	
16時	11	31 41 51	12	



自家用車、バイクの場合

- 駐車券を申込まれた方の台数分の駐車場を確保できましたが、スペースはぎりぎりの見込みです。できるだけ相乗りで台数を減らすようご協力をお願いします。また、役員の指示に従い奥から詰めて駐めて頂きますようご協力をお願いします。大会ホームページに駐車場の場所を明示した駐車券を掲載しましたので印刷してお持ち下さい。(ダッシュボードに掲示して下さい)。
- 当日申込の参加者は申し訳ございませんが公共交通機関を利用してお越し下さい。
- 会場の加住市民センターの周囲の道路および付近住宅の生活道路に車を乗り入れないで下さい。同乗者も駐車場から徒歩での来場をお願いします。但し、乳幼児をお連れの方は会場駐車場に乗り入れて同乗者を降ろした後、場内を一周して速やかに指定駐車場に向かって下さい。駐車場から会場までは約600m 徒歩約10分です。

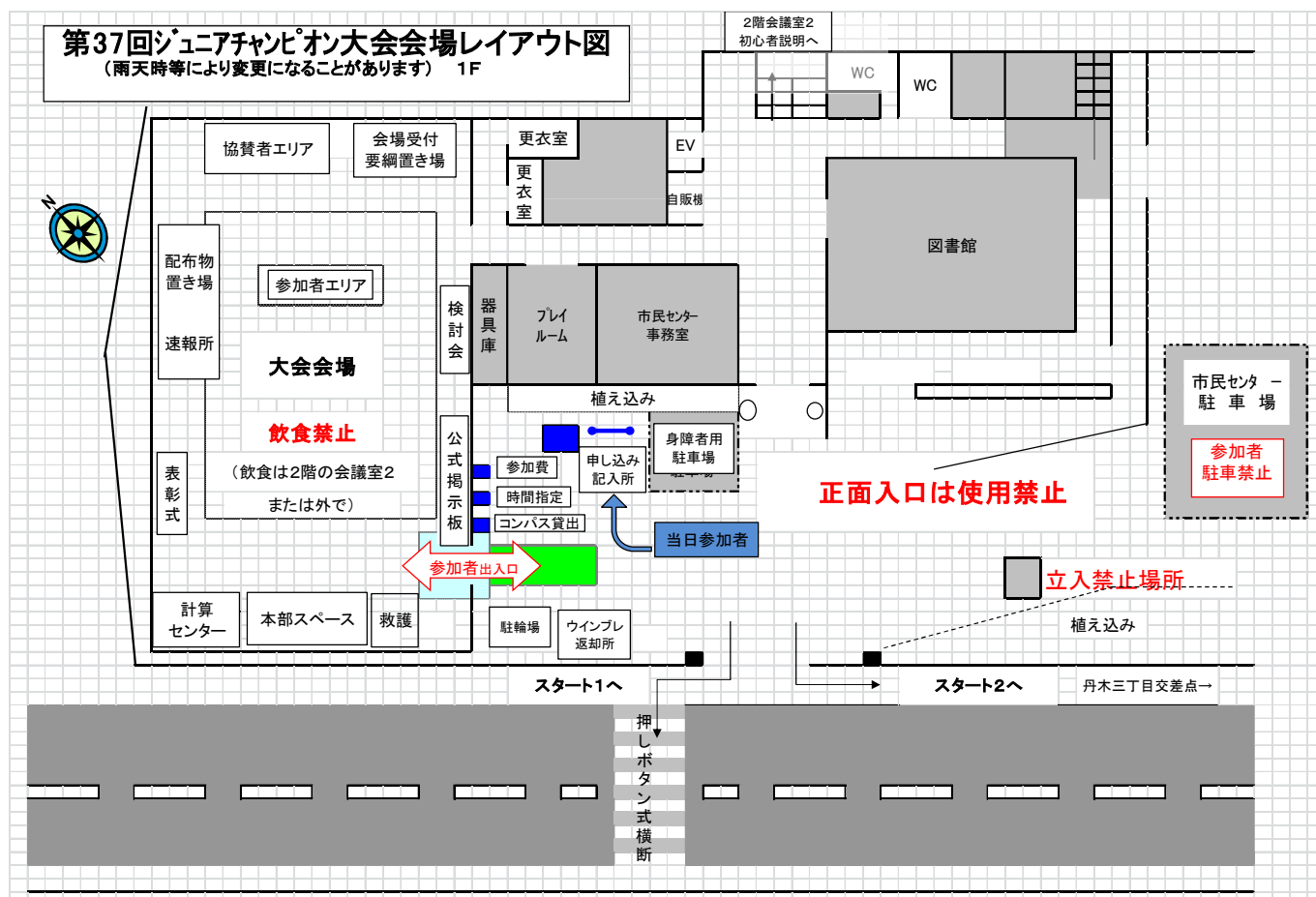
自転車利用の場合

加住市民センターの正門から入り、左側の指定区域内に駐輪して下さい(会場レイアウト図参照)。

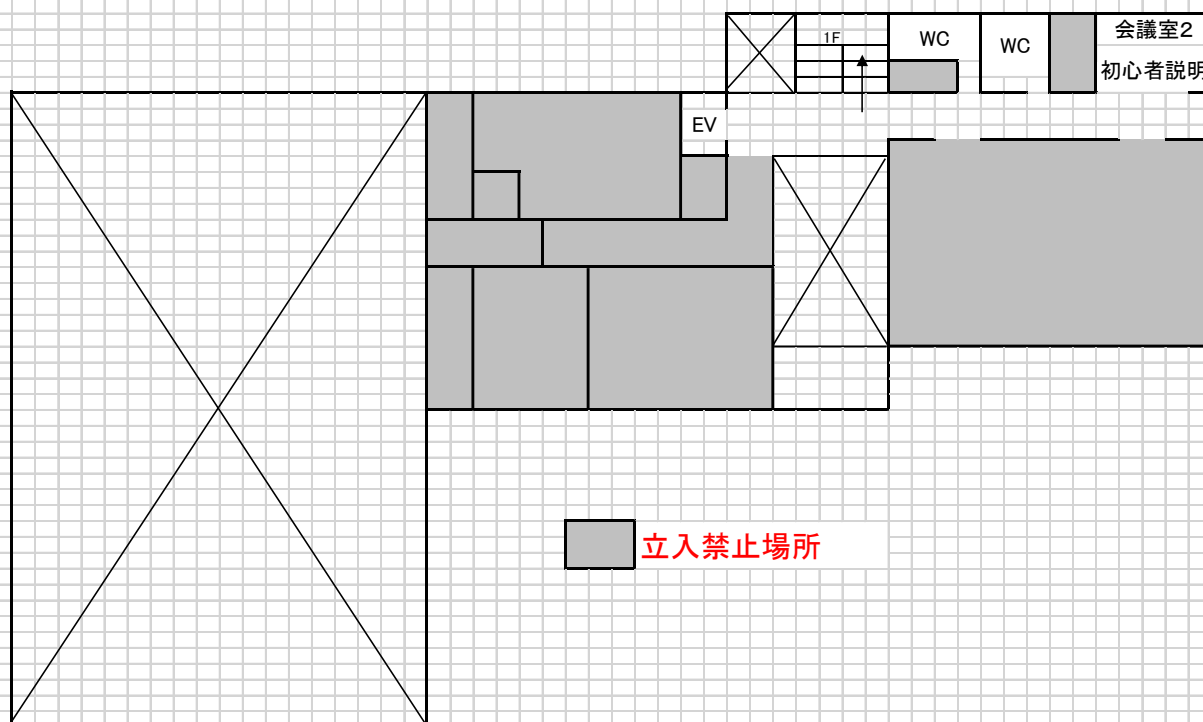
会場案内

会場レイアウト

- 大会会場は八王子市加住市民センターの体育館です。開場は9:10です。
- 会場内の配置については会場概略図をご覧ください。
- 体育館、センター内、テレインへの往復路、テレイン内などすべて禁煙です。
- **体育館内は飲食禁止です。飲食は2階の会議室2もしくは体育館の外でお願いします。**
- トイレはセンター内1階と2階にありますが数が限られておりますのであらかじめ駅などで済ませて来て下さい。体育館内にトイレはありません。
- 会場に公式掲示板が設けてあります。重要な競技情報、プログラム発行後の変更事項など大切な情報を随時掲示しますのでスタート前に必ずご覧下さい。
- コンビニは会場の南方向、バス道路の北側にファミリーマートがあります(バス停留所案内図参照)
- ごみは各自自宅までお持ち帰り下さい。地域のごみ箱や駅など途中での投棄は絶対にしない様にして下さい。会場を退去する時にはご自分の周囲のごみを片付け、きれいにして帰りましょう。



第37回ジュニアチャンピオン大会会場レイアウト図(会場2階)



事前申込者の受付

- 事前申込の方は体育館にナンバーカードなどの入った封筒が置いてありますので各自お持ち下さい。
- Eカードのレンタルを申し込まれた方のEカードは封筒に入っています。
- 申込みに不備のあった方には封筒に「お知らせ」の紙を入れております。紙を持参のうえ本部までお越し下さい。
- 封筒は自分の分のみお取り下さい。残った封筒を欠席確認に使うことがありますので、友達など他の人の封筒は持って行かないようにお願いします。
- ご自分のEカードを忘れた場合、Eカードに不具合があった場合ナンバーカードを持参の上、本部へお越し下さい。Eカードレンタル料300円が必要です。
- JME、JWE 以外のクラスで代走を認めます。Eカードまたはバックアップラベルを持参の上、本部で手続きして下さい。代走者は参考記録となり、表彰対象となりません。無断代走は厳禁とします。

当日参加の申込み受付

- まず第1受付で参加申込用紙に記入して提出し、参加費を納入して下さい。
- 次に第2受付でスタート時刻の指定を受けて下さい。初心者の方は時間に余裕のあるスタート時刻を指定後、初心者説明を受けて下さい。但し運営の都合上、スタート時刻はご希望に添えない場合がありますのでご承知置き下さい。
- 当日参加申込み者の方もナンバーカードを装着して下さい。第2受付でお渡します。
- 地図は十分用意しますが、枚数には限りがあります。各クラスの予定人数を上回った場合には他のクラスに回っていただく可能生があります。ご了承下さい。
- 申し忘れの方を対象に、10人限定でOMALコース(M21Aと同じコース)を用意しております。表彰対象外となります。

クラス	スタート地区	申込受付時間	参加費(円/人)	備考
OMAL	S1	9:30～10:30	3,500	・一部のクラスで要項に記載の参加費が誤っておりました。お詫びして訂正します。 ・各クラスともE-カードレンタル代を含みます。 ・ご自分のE-カードはご使用になれません。 ・CNクラスは八王子市民クラスです。 ・スタート時刻は概ね11:30頃～12:00頃を予定しております。
OAL	(徒歩5分)		3,500	
OAS	S2		3,500	
OB			3,500	
ON			2,000	
CN			500	
			(徒歩25分)	

初心者説明

- オリエンテーリング経験が浅い方は、コンパスと E-カードを持参の上、必ず初心者説明所で競技方法の説明を受けて下さい。
- 若干の貸出用コンパスを用意します。E-カード持参で受付までお越し下さい。競技終了後本部に返却して下さい。保証金は不要ですが、紛失・破損した場合は弁償金とし 3,000 円を頂きます。

競技に関する情報

競技形式

- 個人・ポイント形式のミドルディスタンス競技
- 日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に準拠
- 計時方式は全クラス、EMIT社の電子パンチングシステム(E-カード)を使用

地図

- 使用地図 「滝山城址2020」「滝山城址2016」を2019年12月～2020年1月に修正調査
- 縮尺 JME、M21A1、M21A2、OMALクラスは1:10000、その他のクラスは1:7500（全クラスB4サイズ縦）
- 等高線間隔 5m
- 走行可能度 4段階表示
- 国際オリエンテーリング地図図式規程(ISOM2017)に準拠
- 特殊な特徴物の記号

ISOM2017 準拠

×	ほこら/石碑/案内板など Small Shrine/Stone Monument/Signpost
	耕作地（立入禁止）※ Cultivated land (out of bounds)
	果樹園（立入禁止）※ Orchard (out of bounds)
† 	墓・墓地（立入禁止）※ Grave/Graveyard (out of bounds)

※これらの記号には立入禁止のハッチ
をかけていませんが立入禁止です。

- ビニール袋封入済み（PE製 0.08mm厚）
- 会場内に11:00まで旧マップを掲示します。会場内に過去の「滝山城址」の地図の持ち込むことを禁止します。

コントロール位置説明

- IOF記号。ただしすべてのN(初心者)クラス、M12、W12、M15、W15の各クラスは日本語を併記してあります。
- コントロール位置説明表はスタート地区で配布します。コントロール位置説明は地図に印刷されています。

競技時間

- 競技者の安全のため、競技時間は最大120分(2時間)とします。120分を超えた場合失格となります。失格者はタイム・順位は表示されません。
- スタート後120分以内にフィニッシュを通過できるよう、競技の途中であっても速やかにフィニッシュに向かって下さい。

トレインおよびコースプロフィール

北西から南東にのびる尾根を基調とする細長いトレインで、全体的に小道が多く発達しています。コースは全体的に道走り区間が多いですが、上位クラスにおいてはヤブで見通しの悪いエリアでの方向維持を求められます。スピードの切り替えが重要になるでしょう。トレイン内は全般に滑りやすく、特に雨天時、凍結時などは走行に注意が必要です。

スタート地区はS1とS2の2カ所あります。ご自分のスタート地区を間違えないようご注意ください。

※ 本大会は2020年アジア選手権大会(AsOC)の日本代表選手選考レースに指定されています ※

コース情報一覧

クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	スタート 地区	クラス	距離 (km)	登高 (m)	優勝設 定時間 (分)	スタート 地区
JME	3.8	165	45	<u>S1</u>	W21A	3.4	115	40	<u>S1</u>
JWE	2.3	95	40	<u>S2</u>	W21AS	2.9	100	40	<u>S2</u>
M18	2.3	95	35		W50A	2.9	100	40	
W18	2.0	60	40		W65A	2.0	60	40	
M15	1.9	50	30		MB	1.9	65	30	
M12	1.7	25	30		WB	1.9	65	30	
M18N	1.9	50	30		MN	1.7	25	30	
W15	1.9	50	30		WN	1.7	25	30	
W12	1.7	25	30						
M21A1	6.1	210	45	<u>S1</u>	OMAL	6.1	210	45	<u>S1</u>
M21A2	6.0	210	45		OAL	3.4	115	40	
M21AS	3.9	150	40	<u>S2</u>	OAS	2.9	100	40	<u>S2</u>
M45A	3.9	150	40		OB	1.9	65	30	
M60A	2.9	100	40		ON	1.7	25	30	
M75A	2.0	60	40		CN	1.7	25	30	

優勝設定時間など競技に関する情報は予告なしに変更される可能性があります。当日公式掲示板で確認して下さい。

M21Aクラスは申し込み人数が多かったため分割しました。

W18Nクラスは事前申し込みがなかったため廃止しました。

服装と用具に関する注意

- 今大会はナンバーカードを使用します(前1枚)。4本の安全ピンでしっかりと胸に固定して下さい。1本や2本のピンでの取り付けでは出走できません。また一番外側の競技用ウェアに装着して下さい。安全ピン等を各自4本以上ご準備下さい。忘れた方は会場内本部脇に予備がありますので各自でお持ち下さい。
- 金属ピンの付いた靴の使用は差し支えありません。
- 服装について特に制約はありませんが、厳冬期なので天候によってはかなり厳しい条件になることが予想されます。肌の露出しない長袖長ズボン、濡れても冷えない合成繊維のシャツなど、適切な防寒対策をお願いします。低体温症にならないようご注意下さい。

競技上の注意事項

- けが人の救助はすべてに優先されます。
- 他人のE-カード が落ちていても拾わないで、目立つようにしておいて下さい。
- S1、S2、コース上に給水所は設けておりません。フィニッシュ地区で飲料を配布いたします。
- 救護が必要な場合は会場に対応します。
- テレイン内には立入禁止のエリアがあります。地図上ではパープルのクロスハッチで表記してあります。現地はテープで囲まれていません。立入禁止区域には立ち入らないで下さい。民家の敷地、耕作地も立入禁止です。立ち入りが判明した競技者は失格とします。
- テレイン内に下図のようなイノシシ用の罠が確認されています。見つけても近づかないようにして下さい。

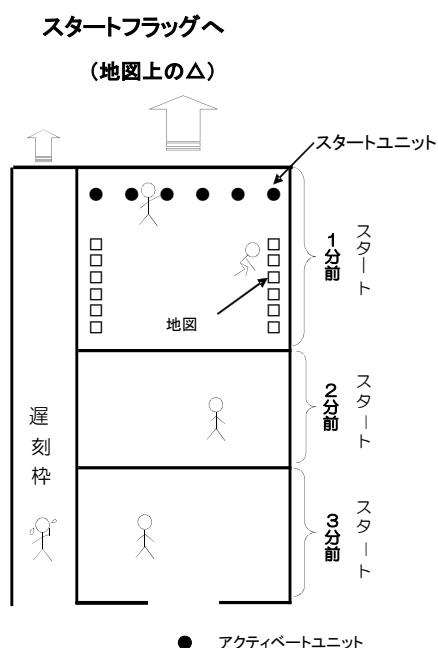


- 会場からスタートへの往路、フィニッシュからの帰路、歩道はありますが車の通る道路を通行します。車両に十分注意して下さい。S1は押しボタン式横断歩道を通ります、信号に従って渡して下さい。
- 何らかのトラブルがあった場合は速やかに巡回中の役員、スタート・フィニッシュ・会場などの役員にお知らせ下さい。
- 途中で棄権する場合も、必ずE-カードをなんらかの方法でフィニッシュまたは本部へ提出して下さい。絶対に無断で帰宅しないで下さい。無断で帰宅すると行方不明者として搜索の対象となります。
- レンタル E-カード を紛失、破損した場合は実費を頂きます。高価なものですので、紛失しないようにご注意下さい。簡便なE-カード紛失防止器具を用意しました。希望者には無償で貸し出します。本部までお越し下さい。

競技の流れ

スタートへ

- ナンバーカードの装着、E-カード、コンパス、時計を忘れずに。
- 会場入口に E-カードアクティベートユニットを設置しております。必ず E-カードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認の上、スタートへ向かって下さい。不具合がある場合は、大会本部で交換の手続きを行って下さい。
- 会場からスタート地区まで
S1(JME、M21A1、M21A2、W21A、OMAL、OAL クラス)まではオレンジ色テープで誘導します。徒歩5分です。
S2(S1以外のクラス)は約1.6km 徒歩25分です。途中までテープ誘導はありません。封筒に入っている誘導地図に従ってスタートに向かって下さい(約1.3km)。その先は**ピンク色テープで誘導します**(約300m)。
- 歩道の幅が狭いため、車道にはみ出ないように安全に十分注意して通行して下さい。
- S2 から会場へウインドブレーカーを搬送します(返却は会場です)。S1 はウインブレ輸送を行いません。ご了承下さい。
- スタート近辺にウォーミングアップができる場所はありません。S1 は会場内の駐車場で、S2 は誘導区間を使って、安全に注意して行って下さい。
- S1、S2 とも給水所は設けておりません。会場で水分を摂ってスタートにお越し下さい。



スタート地区

- スタート枠に入る前に、**アクティベートユニットにE-カードをセットし、ユニットのランプが点滅することを確認**して下さい。万が一ランプが点滅しない場合、点滅が弱い場合、点灯のままの場合など異常が感じられるときは、係員に申し出て下さい。予備のE-カードをお渡しします。
- 時刻表示が自分のスタート時刻の3分前(時計は実際の時刻を表示しています)になりましたらスタートゲートに進み、役員にE-カードを提示してチェックを受けてからゲートに入して下さい。名前の呼出しはしません。
- 次のブザーで1つ前の2分前枠に進んで下さい。ここで希望者は各自で位置説明表をお取り下さい。地図に位置説明は印刷されています。
- 次のブザーでさらに1つ前の1分前枠に進み、自分のクラスの地図を1枚取って下さい。裏面のクラス名を確認して下さい。他のクラスの地図を取ると失格になるので注意して下さい。**この時点ではまだ地図は見ないで下さい。**スタート枠最前列のスタートユニットの前に進んで下さい。どのスタートユニットを使用しても構いません。

スタート

- スタート10秒前のブザーで、E-カードをスタートユニットにはめて下さい。
- スタートのブザーでE-カードをユニットから離し、スタート！
- E-カードをユニットから離すと同時に計時が始まります(リフトアップスタート方式)。
- スタート後、地図上の△までは赤白の誘導テープに従って下さい。誘導テープの終りにあるフラッグが地図上の△です。
- スタート時刻に遅れた競技者は、遅刻枠の役員に申し出て、その指示に従って下さい。タイムは正規のスタート指定時刻より計測し、正規タイムとして扱います。
- スタート閉鎖は12:20とし、閉鎖後のスタートは認めません。

競 技

- コントロールに到着したらコントロール識別番号を確認の上、E-カードをユニットにセットして下さい。
- 間違ったコントロールにセットした場合はそのまま次に正しいコントロールにセットすれば OK です。
- 機材の不調で電子的なデータを取得できない場合は、バックアップラベルで完走判定をします。
- バックアップラベルを紛失しても失格にはなりませんが、上記の判定が不可能なため、失格になる場合があります。
- 一部クラスに横断地点(トンネル)があります。地図上に()で示しておりますので、車に注意して必ず通過して下さい。
- トレイン内に給水所は設けておりません。

フィニッシュおよびE-カードの読取り

- 最終コントロールからフィニッシュまでは赤白色の誘導テープに従って下さい。
- パンチングフィニッシュです。フィニッシュでユニットにE-カードをセットした時刻がフィニッシュ時刻となります。フィニッシュにある複数のユニットのどれにセットしてもOKです。
- E-カードの読取りはフィニッシュの読取り所で行います。途中で棄権してフィニッシュを通過しない場合は速やかに本部にその旨を申告して下さい。
- レンタル E-カードは読み取り所で回収します。なお計時トラブルがあった場合、個人所有の E-カードを一時お預かりすることがあります。この場合、E-カードは会場の本部でお返しします。
- 競技中にE-カードを紛失した場合には、フィニッシュの役員に申し出て下さい。
- 会場までの道順はフィニッシュ地区において地図で示します。
- すべてのクレームは本部備え付けの専用用紙でのみ受け付けます。回答は公式掲示板に掲示します。
- フィニッシュは 14:20 に閉鎖し、以後の計時は行いません。同時にコントロールフラッグの撤収を開始します。すべての競技者は 14:20 までにフィニッシュを通過して下さい。競技途中の競技者もフィニッシュ閉鎖に間に合わない と判断した場合は直ちに競技を中止し、フィニッシュに向かって下さい。

成 績

- 成績速報を会場内に随時貼り出します。成績が確定すると順位の前の「?」が消えます。
- 成績表、ラップ解析結果は大会ホームページで公開します。
本大会では成績処理のアプリケーションに的場洋輔氏作成の Mulka 2 を使用しています。
詳しくは、<http://www2s.biglobe.ne.jp/~matoba/public/olk/index.htm>

ルート検討会

今年も競技終了後、JMEコースについてルート検討会を行います。会場に掲げられた特大の地図を使って、JMEコースの解説・説明・Q&Aなどを大会役員とJMEコース上位入賞者で行います。JMEコースを走った中高生はもちろん、そのほかの方もぜひご参加いただき、競技力アップに役立てて下さい。13:30の開始を予定していますが、状況によって変更が予想されますので、当日はアナウンスにご注意下さい。

表 彰

14:00頃からJMEは10位まで、その他各クラスは3位まで表彰いたします。参加者全員で栄誉を称えましょう。オープンクラス(市民クラスを除く個人の当日申込クラス)は表彰の対象となりません。JME、JWEの優勝者には長佐古杯が授与されます。

地図販売など

地図販売は13:30頃から開始します。 白図・コース図 300円 全コントロール図 400円 成績表 300円
欠席者地図のお渡しは14:00頃から行います。知人分の引き取りをお願いします。当日会場でのみ対応いたします。

写真撮影について

主催者あるいは主催者の指定したカメラマンが、競技中も撮影をいたします。これらの写真を、報告書や今後の広報活動に使用することがあります。あらかじめご承知下さい。

緊急対応事項

- 大会中止について 荒天、積雪等により、参加者の安全を確保できないと判断した場合、大会を中止します。
この場合、参加費の返金はいきませんのでご了承下さい。
大会を中止する場合は、多摩オリエンテーリングクラブのホームページ <http://www.orienteeing.com/~tama> で午前7時30分頃までにご案内するとともに、交通案内に記載の主要な駅に役員を配置してお知らせする予定です。
- けが等の責任・処置 参加者の不注意または故意によって生じたケガ、または第三者に与えた損害は参加者の責任となりますので、十分注意して行動されるようお願いいたします。健康保険証をご持参下さい。主催者は応急処置をいたしますが、それ以上の処置はできません。主催者側でスポーツ傷害保険に加入しています(当日申込の参加者も対象となります)。
- 体調不良時の棄権 体調が思わしくないときの出走はやめましょう。具合が悪くなった場合はレースの途中でもやめる勇気をもって下さい。
- 問合せ先 E-mail : tamajc@googlegroups.com 可能な限り E-mail をご利用下さい。
電話:090-5808-4762(菊澤)まで。応答できない場合もありますのでご了承下さい。

長佐古杯について

オリエンティアとして非凡な才能を持ちながら1984年7月に22才の若さで他界した長佐古哲也君は、多摩OLが永遠の課題として持ち続けているジュニア育成の中から育った逸材でありました。第2回大会(1980)では実行委員長もつとめました。中学生で始めたOLは高校・大学と進むに従い着実にエリートランナーとして力をつけていました。しかし東京農工大在学中に発病し、8ヶ月余りの激しい闘病生活の末、ご両親・ご家族・友人・仲間等多くの人たちの願いもむなしく深い悲しみと多くの尽きせぬ思い出を残して突然去ってしまいました。

その訃報は多摩OL・東京農工大OLCほかたくさんの仲間たちにとって信じられない事でした。哲也君は世田谷に生まれ、お父上の転勤について札幌、神戸と移り住み、世田谷用賀中・新宿高・東京農工大と進み、OLをこよなく愛しました。いつの時でも一生懸命生きた哲也君の鎮魂を願い、多摩OLジュニアチャンピオン大会に1991年の開催から長佐古杯を設けました。JMEとJWEに与えられるカップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

カップは、長佐古家よりOL発展のためにとご寄贈いただいたものを基金として運用、その賞に充当しております。多摩OLでは不世出のエリートランナー哲也君に続くオリエンティアの育成を念じ、質の高い大会を提供してまいります。

ジュニアチャンピオン大会をどうぞよろしくお願い申し上げます。

大会役員

大会会長	菊澤恵三 (多摩オリエンテーリングクラブ会長)			
実行委員長	菊澤恵三			
競技責任者	三野隆志			
コースプランナー	菊澤恵三			
渉外	菊澤恵三			
地図作図・編集	浅沼英博			
地図修正調査	浅沼英博	荒井正敏	児玉 拓	山田一善
プログラム編集	菊澤恵三			

運営役員 (上記以外)

宇野明子	大町宏志	菅原 琢	加藤昭次	鈴木清美	藤平正敏	宇野浩一	福島義治
鈴木規弘	松山雅彦	高橋 厚	ヨルク・フェッテル	島田 修	昆野 郁	友田賢吾	
平 雅夫	三宅 互	平木達也	鈴木恒久	鈴木博実	鈴木 茜	平木遼子	
仁多見剛	(埼玉県オリエンテーリング協会)			小野賢二 (東京都オリエンテーリング協会)			



TRIMTEX

www.o-ajari.com

歴代ジュニアチャンピオン一覧

大会	開催日	地図名	JME 優勝者		JWE 優勝者	
第1回	1978. 4. 2	美根	村越 真	(トータス)	長田 由紀	(東京OL)
第2回	1980. 4. 2	物見塚	宮川 達哉	(早大学院)	松井 忍	(江北高)
第3回	1983. 4. 24	狭山嶺	井上 浩之	(浦和高)	佐藤 恵美	(水戸OL)
第4回	1986. 9. 28	塩船観音	大江 桜麻	(桐朋高)	田島 利佳	(南高麗中)
第5回	1987. 10. 11	青梅坂	鹿島田 浩二	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第6回	1988. 10. 2	塩船観音	永田 芳樹	(桐朋高)	田島 利佳	(みちの会)
第7回	1989. 10. 1	滝山城趾	一瀬 建日	(麻布学園)	志村 聡子	(川和高)
第8回	1991. 1. 20	霞丘陵	諏訪 高典	(麻布学園)	中込 裕子	(国分寺高)
第9回	1992. 1. 19	狭山嶺Ⅱ	加藤 裕	(東農大三高)	金木 愛加	(梅田OLC)
第10回	1993. 1. 17	滝山城趾Ⅱ	石澤 俊崇	(早稲田実業)	酒井 さつき	(オオムラサギ)
第11回	1994. 1. 23	草花丘陵	榎本 和弘	(麻布学園)	酒井 さつき	(練馬区)
第12回	1995. 1. 03	小金井公園	稲田 丈朗	(麻布学園)	石川 綾	(桃山高校)
第13回	1996. 1. 21	七国峠	稲田 丈朗	(麻布学園)	高橋 ひとみ	(東京高専)
第14回	1997. 1. 19	狭山嶺 ver4	玉置 俊光	(桐朋学園)	達富 睦	(亀岡OC)
第15回	1998. 1. 18	草花丘陵	積雪により中止			
第16回	1999. 1. 24	滝山城趾	纓坂 尚	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(新宿高校陸上部)
第17回	2000. 1. 23	今井城趾	山田 高志	(桐朋学園)	参加者なし	
第18回	2001. 1. 21	今井城址	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 信枝	(小平OLK)
第19回	2002. 1. 20	平井	山田 高志	(桐朋学園)	渡邊 久美	(実践学園高)
第20回	2003. 1. 19	今井城址	柴本 浩児	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第21回	2004. 1. 18	滝山城址	斉藤 翔太	(桐朋IK)	渡邊 久美	(実践学園高)
第22回	2005. 1. 23	平井 2005	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第23回	2006. 1. 22	滝山城址 2006	宇野 夏樹	(武相OLK)	高野 美春	(入間市OLC)
第24回	2007. 1. 21	日和田山 2007	宇野 夏樹	(武相OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第25回	2008. 1. 20	七国峠 2008	山崎 純	(桐朋IK)	藤田 雲母	(岐阜OLC)
第26回	2009. 1. 18	滝山城址 2009	尾崎 弘和	(麻布学園OLK)	宮川 早穂	(ES関東C)
第27回	2010. 1. 24	七国峠 2010	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第28回	2011. 1. 23	平井 2011	深田 恒	(東海高校)	宮川 早穂	(ES関東C)
第29回	2012. 1. 22	七国峠 2012	角田 貴大	(東海高校)	参加者なし	
第30回	2013. 1. 20	滝山城址 2013	角田 貴大	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第31回	2014. 1. 19	七国峠 2014	稲森 剛	(東海高校)	山岸 夏希	(公文国際学園)
第32回	2015. 1. 18	平井 2015	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第33回	2016. 1. 24	滝山城址 2016	大石 洋輔	(桐朋IK)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第34回	2017. 1. 22	七国峠 2017	折橋 旺	(麻布学園)	宮本 和奏	(京葉OLクラブ)
第35回	2018. 1. 21	平井 2018	森清 星也	(東海高校)	吉田 菜々子	(都立戸山高校)
第36回	2019. 1. 20	七国峠 2019	寺嶋 謙一郎	(ES関東C)	落合 英那	(OLCルーパー)
第37回	2020. 2. 2	滝山城址	?		?	



おいしい瞬間を届けたい

<http://www.nichirei.co.jp>

OLG OKUMUSASHINO

(Orienteering Goods & Info)

<http://www.OL-SHOP.COM>

OLG奥武蔵野は多摩ジュニアチャンピオン大会を応援します。
それはオリエンテアとしての基本的な素養が形成される一番大事な年代だからです。
フィンランドではクラブの大ベテランの選手がマンツーマンの指導をし
16歳でエリートへの道がほぼ決まります。

日本の指導的オリエンテア集団多摩オリエンテーリングクラブの大会を通して
世界に羽ばたくジュニア選手が出るのを願望して微力ですが応援させていただきます。

OLG OKUMUSASHINOは、またオリエンテアのニーズに応えるべく
世界中から新しいOL用品や情報を貪欲な好奇心を持って収集、皆さまに提供します。



O-Supportは
オリエンテーリングを
愛する皆さんと
第37回ジュニア
チャンピオン大会を
応援しています。

オリジナルデザインの **noname**
オリエンテーリングウェア作成を
承っております。

O-Support Webshopでは
nonameウェアの他にStr8コンパスや
NViiオリエンテーリングシューズなど
オリエンテーリング用品を販売中！

 **noname**

stro
NVii



www.o-support.net

